

## 第77回岩手県民体育大会スキー競技会開催要項

### 1 期 日

令和7年1月17日（金）～1月19日（日）3日間

### 2 会 場

八幡平市 「安比高原スキー場」 「田山クロスカントリーコース」  
「矢神飛躍台」 「バイアスロンコース」

### 3 日 程

月日	時刻	競 技 内 容	会 場
1/17 (金)	9:00	監督会議（ジャンプ種目）	矢神飛躍台
	10:00	ジャンプ台開放	〃
	15:00	監督会議（アルペン・クロカン種目）	安代地区体育館
1/18 (土)	9:30	クロスカントリー10kmクラシカル 少年・成男AB	田山クロスカントリーコース
		クロスカントリー5kmクラシカル 成男C・少女・成女AB	〃
		成男DEFGHI・成女CD	〃
	10:00	クロスカントリー3kmクラシカル 成男JK・成女EFG	〃
		ジャイアントスラローム 成女AB・成男A・成男BC	安比高原スキー場
		スパシタルジャンプ引き続きコンバイントジャンプ 成年AB	矢神飛躍台
13:30	コンバイントクロスカントリー（同時スタート）成男B 5km 成男A 10km	バイアスロンコース	
1/19 (日)	10:00	ジャイアントスラローム 成女GFEDC・成男KJIHGFD	安比高原スキー場
	10:00	リレー 男子2,4km×4 （オールフリー）	田山クロスカントリーコース
	15:00	リレー 女子2,4km×3 （オールフリー）	〃
		賞状、カップ受け渡し	安代地区体育館

※クロスカントリーの個人種目についてはすべてインターバルスタート方式とする。

※コンバイントクロスカントリーについてはグンダーセン方式とする。

※エントリー数によっては、スタート時刻の変更もあり得るため、監督会議には必ず出席し、確認すること。

※クロスカントリー種目の種別スタート時刻については、監督会議で提示する。

※日程表中の少男と少女は国スポ選手選考会であること。

### 4 競技方法

(1) 男女の種別は、市部対抗、町村部対抗とする。

(2) 本要項に定めるほか、(公財)全日本スキー連盟競技規則最新版によるものとする。

### 5 参加資格

(1) 令和6年度全日本スキー連盟に所定の会員登録を完了している者。

(2) 参加する選手の所属は、居住地を示す現住所又は勤務地のいずれかとする。

ただし、「ふるさと選手登録」をする者は、この限りでない。

(3) 「ふるさと選手登録」で国スポ出場を希望する者は、今大会の申込から登録が必要となる（県外の大学等に在学中の者は「ふるさと選手登録」が必要となる）。

(4) その他国民スポーツ大会実施要項に準ずる。

6 種 別

(1) 男 子

- 成年男子 A 平成10年4月2日以降、平成18年4月1日以前に生まれた者。
- 〃 B 平成2年4月2日以降、平成10年4月1日以前に生まれた者。
- 〃 C 昭和59年4月2日以降、平成2年4月1日以前に生まれた者。  
\*国スポ予選出場を希望する場合に限り、平成2年4月1日以前に生まれた全ての者の出場を認める。
- 〃 D 昭和54年4月2日以降、昭和59年4月1日以前に生まれた者。
- 〃 E 昭和49年4月2日以降、昭和54年4月1日以前に生まれた者。
- 〃 F 昭和44年4月2日以降、昭和49年4月1日以前に生まれた者。
- 〃 G 昭和39年4月2日以降、昭和44年4月1日以前に生まれた者。
- 〃 H 昭和34年4月2日以降、昭和39年4月1日以前に生まれた者。
- 〃 I 昭和29年4月2日以降、昭和34年4月1日以前に生まれた者。
- 〃 J 昭和24年4月2日以降、昭和29年4月1日以前に生まれた者。
- 〃 K 昭和24年4月1日以前に生まれた者

※ただし、スペシャルジャンプ及びコンバインドについては、

- 成年男子 A 平成9年4月2日以降に生まれた者。
- 〃 B 平成9年4月1日以前に生まれた者。

(2) 女 子

- 成年女子 A 平成12年4月2日以降、平成18年4月1日以前に生まれた者。
- 〃 B 平成6年4月2日以降、平成12年4月1日以前に生まれた者。  
\*国スポ予選出場を希望する場合に限り、平成12年4月1日以前に生まれた全ての者の出場を認める。
- 〃 C 昭和59年4月2日以降、平成6年4月1日以前に生まれた者。
- 〃 D 昭和49年4月2日以降、昭和59年4月1日以前に生まれた者。
- 〃 E 昭和39年4月2日以降、昭和49年4月1日以前に生まれた者。
- 〃 F 昭和29年4月2日以降、昭和39年4月1日以前に生まれた者。
- 〃 G 昭和29年4月2日以前に生まれた者。

7 種 目

種 目 区 分	成 年 男 子											成 年 女 子						
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	A	B	C	D	E	F	G
クロスカントリー	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○
N・コンバインド	◎	◎																
スペシャルジャンプ	◎	◎																
ジャイアントスラローム	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○
リレー	○											○						

※◎印＝国スポ選考対象、○印＝県民大会のみ

リレー 男子（2.4km×4名）6名連記、女子（2.4km×3名）5名連記

リレーの走法はオールフリーとする。

## 8 表彰

- (1) 市部対抗、町村対抗の男女総合成績1位、男子総合成績1位、女子総合成績1位に、それぞれ優勝カップを授与する。
- (2) 市部対抗、町村対抗の男女総合成績、男子総合成績及び女子総合成績第3位までに、それぞれ賞状を授与する。
- (3) 個人種目の各種別第3位まで賞状を授与する。
- (4) 表彰については、アルペン競技はゴールハウス付近で、ノルディック競技は公式掲示板付近で競技終了1時間後をめぐりにそれぞれ行なう。  
総合及びリレー種目は、表彰式（安代地区体育館）で行なう。

## 9 採点

- (1) 競技得点は、各種目とも1位8点、2位7点、・・・以下8位1点とする。
- (2) 各市町村の出場人数は、各種目、各種別とも制限しないが、採点の対象は、各市町村上位3名（リレー競技は1チーム）とし、申込市町村の得点とする。
- (3) 第76回岩手県民体育大会スキー競技会に参加した市町村に、参加得点10点を与える。
- (4) 各種目、成年男女種別の得点を合計し、男女総合成績・男子総合成績・女子総合成績とする。  
ただし、得点が同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

## 10 申込方法

- (1) 申込締切 令和6年12月13日（金）正午必着のこと。
- (2) 申込先 別紙様式1・2により、下記宛申し込むこと。  
〒020-0135 盛岡市大新町3-25  
一般財団法人 岩手県スキー連盟 TEL 019-656-6655
- (3) 参加料 参加料は、参加料申込み一覧表（別紙様式3）に記入の上、別添「払込取扱票」を使用し納入のこと。  
ア 一覧表送付先  
〒020-0133 盛岡市青山四丁目13-30  
公益財団法人 岩手県スポーツ協会 TEL 019-648-0400  
イ 参加料  
選手及び監督 1人 800円
- (4) 留意事項  
ア 参加者傷害補償制度の変更に伴い、国民スポーツ大会都道府県予選会が補償の対象外になったことから、参加者は万一の事故の発生に備えて傷害保険に各自加入するなど、万全の事故対策を講じておくこと。  
イ 市町村関係においては、管内関係スキー団体と連絡の上、市町村ごとに一括して申し込むこと。なお、個人の申込は受付ないものとする。  
ウ 申込は、所定の用紙を使用すること。参加申込一覧表は、男女別、種別（成年A～Kはそれぞれ各1枚）ごとに記入すること。  
エ 成年の部は、生年月日により定められた区分にのみ申し込みできる。  
ただし、国スポ予選出場を希望し成年男子C及び成年女子Bに申し込む場合は除

く。

- オ 参加申込個票には、記載事項を漏れなく記入すること。  
なお、不備なものは出場出来ない場合もある。

## 11 抽 選

- (1) 日 時 令和6年12月23日（月）午前9時00分～
- (2) 会 場 八幡平市役所（多目的ホール棟 多目的ルーム1）
- (3) 方 法

ア ノルディック種目（クロスカンントリー）のスタート順は、国スポ種目である成男A・B・C、成女A・Bについては、全日本ポイントリストを優先し、ノーポイントの出場者についてはチームランキングドローとする。

国スポ種目以外の種別については、前年度実績及びチームランキングドローとする。

イ アルペン種目（ジャイアントスラローム）のスタート順は、国スポ種目である成男A・B・C、成女A・Bについては、全日本ポイントリストを優先し、ノーポイントの出場者についてはチームランキングドローとする。

国スポ種目以外の種別については、前年度実績及びチームランキングドローとする。

## 12 宿 泊

- (1) 宿泊希望者は、下記を参照のうえ、各自申し込むこと。
- (2) 宿泊料 1泊2食 選手・監督ともに 7,000円～（昼食770円～）※いずれも税込  
適用期間は、令和7年1月15日（水）～19日（日）とする。
- (3) 上記料金に該当するのは、田山民宿組合、新安比温泉、村上旅館、安比ペンションビレッジ会となっているので、料金については個別に確認すること。

## 13 そ の 他

- (1) 全日本スキー連盟未登録者は、参加申込前に登録手続きを完了すること。
- (2) ジャイアントスラローム競技に出場する選手は、必ずクラッシュヘルメットを着用すること。  
なお、監督・コーチがインスペクション等でコース内に入る場合は、クラッシュヘルメットの着用が望ましいこと。
- (3) ジャンプ競技に出場する選手は、必ずクラッシュヘルメットを着用すること。
- (4) 選手の傷害に対する主催者の手当ては、応急処置に止まるものであること。
- (5) 異なる団体から2重に申込みをした場合は、いずれからも出場できないので、居住地と勤務先が異なる者は特に留意すること。